

# 2020年度事業報告書

(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

## 1. 事業目的

音楽活動の実施と助成、音楽を学ぶ学生に対する奨学援助等を行い、もって我が国の音楽文化の普及と発展に寄与することを目的とする。

## 2. 当年度の事業

新型コロナウイルス感染症の拡大により、当初計画していた事業は中止を余儀なくされたが、以下の事業を実施した。

### (1) 音楽文化の普及 【聴衆の拡大】

以下の事業を通じて、音楽に親しむ人を増やし、音楽文化の普及を図った。

- ・音楽活動への助成
- ・ロームシアター京都「ミュージックサロン」での事業の実施
- ・新国立劇場高校生のためのオペラ鑑賞教室への助成  
(新国立劇場公演 特別配信版及びロームシアター京都公演)
- ・日本フィル<小林研一郎/指揮>コンサートへの助成
- ・音楽情報「ローム クラシック サイエンス」のメディアへの掲載等の実施

### (2) 音楽文化の発展 【音楽家の育成】

以下の事業を通じて、若い音楽家の育成に力を入れ、音楽文化の発展を図った。

(過去に支援した音楽家「ローム ミュージック フレンズ」※ 4,636名/2021年3月末現在)

- ・奨学援助の実施

※ローム ミュージック フレンズとは若い音楽家の育成を図る事業に関わった音楽家。

奨学生、音楽在外研究生、音楽セミナー受講生、ローム ミュージック セミナー受講生、  
京都・国際音楽学生フェスティバル出演者、小澤征爾音楽塾塾生。

## 3. 事業の概要

公益目的事業1<音楽に関する公演等の実施及び助成>

### (1) 音楽活動への助成<公募>

音楽文化の普及のため、音楽に関する公演等に対する助成を行った。助成は公募により受け付け、選考委員会にて選考審査を実施した。

また、助成金は1件あたり250万円以内を支給した。

①音楽に関する公演他への助成	34件
独奏・室内楽の公演	13件
オーケストラ・オペラの公演 他	21件
②音楽に関する研究への助成	
音楽に関する研究への助成	3件

(2) ロームシアター京都「ミュージックサロン」での事業の実施

音楽文化の普及を目的に、芸術文化振興の情報発信拠点としてロームシアター京都内に

「ミュージックサロン」を常設し、指定管理者「公益財団法人 京都市音楽芸術文化振興財団」と共同で事業を実施している。入場料はいずれも無料で、コンサートの実施、展示、映像の視聴等音楽とさまざまな形で触れ合える施設である。

2020年度は4月以降休業し、一般公開は無かったが、アーカイブ配信によるオンラインコンサートを実施した。

①「ミュージックサロン」での事業の実施

- ・コンサートの実施

2020年12月5日(土) 成田達樹×田村響 名曲の調べ

(3) 新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室への助成

若い世代に優れたオペラを鑑賞する機会を設け、次世代に芸術文化の素晴らしさを伝えるため

に、新国立劇場が開催している京都（ロームシアター京都）での公演に対して、助成を実施した。

東京（新国立劇場）での公演は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったが、高校生がオペラに触れる貴重な機会を失うことのないよう、代替事業として実施されたオペラ公演記録映像の配信事業へ助成した。

①新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室 『魔笛』特別配信版

配信内容 モーツァルト作曲 オペラ「魔笛」(全2幕 原語上演/字幕付き)  
(2018年10月新国立劇場公演の収録映像を45分のダイジェスト版として編集)

配信対象 新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室2020 (新国立劇場公演)

配信時期 2020年9月1日(火)～2021年3月31日(水)

②新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室 2020(ロームシアター京都公演)

モーツァルト作曲 オペラ「魔笛」(全2幕 ドイツ語上演/字幕付き)

出演者他 指揮者 園田隆一郎

演出 ウィリアム・ケントリッジ

歌手 金子宏、鈴木准 他

合唱 新国立劇場合唱団

管弦楽 京都市交響楽団

開催時期 2020年10月27日(火)、10月28日(水)(全2公演)

開催場所 ロームシアター京都 メインホール(京都府)

(4) 日本フィル＜小林研一郎/指揮＞コンサートへの助成

音楽文化の普及を目的として、日本フィルハーモニー交響楽団の桂冠名誉指揮者である小林研一郎氏が自ら観客へ舞台から語りかけ、指揮をするというシリーズに助成した。

演奏される曲目は、クラシック音楽の神髄を伝える名曲の数々がラインナップされた。

①コバケン・ワールド Vol. 25

出演者 指揮とお話 小林 研一郎

ピアノ 仲道 郁代

管弦楽 日本フィルハーモニー交響楽団

開催時期 2020年9月13日(日)

開催場所 サントリーホール 大ホール(東京都)

②コバケン・ワールド Vol. 26

出演者 指揮とお話 小林 研一郎  
ファゴット 鈴木 一志  
管弦楽 日本フィルハーモニー交響楽団  
開催時期 2020年11月8日(日)  
開催場所 東京芸術劇場 コンサートホール(東京都)

③コバケン・ワールド Vol. 27

出演者 指揮とお話 小林 研一郎  
ピアノ 田部 京子  
管弦楽 日本フィルハーモニー交響楽団  
開催時期 2021年1月24日(日)  
開催場所 サントリーホール 大ホール(東京都)

公益目的事業2<音楽を学ぶ学生に対する奨学金の給付>

(1) 奨学援助<公募>

若い音楽家の育成のため、音楽を学ぶ学生に対する奨学援助を実施した。奨学援助は公募により受け付け、選考委員会にて選考審査を実施した。  
選考審査は、第一段審査で書類及び音源により審査し、第二段審査で実技審査及び面接を行った。  
また、奨学金は1名あたり月額30万円を支給し、返済の義務はない。

① 奨学援助

人数 2019年度奨学生 24名  
2020年度奨学生 29名(更新者を含む。)  
給付期間 9月から翌年8月の1年間(但し、在学期間に応じて給付する。)  
(最大2年間の給付を可能とし、更新を希望する者は申請を受け付け審査を行う。)

公益目的事業3<音楽に関する資料等の収集、調査研究の実施及び普及活動>

(1) 音楽情報「ローム クラシック サイエンス」のメディアへの掲載

広く一般に音楽への関心を高めるため、音楽に関する情報を、新聞等に掲載し、音楽文化の普及を図った。掲載する情報は、楽器をテーマとして楽器の歴史や有名楽曲の紹介だけでなく、音が鳴る仕組みなど科学的な視点も含めたものである。

①「ローム クラシック サイエンス」シリーズ Vol. 15

テーマ チューバ  
掲載 新聞への掲載 掲載紙：朝日新聞、京都新聞  
公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション WEB サイトへの掲載  
掲載時期 京都新聞：2021年3月4日、朝日新聞：2021年3月6日

公益目的事業4<音楽に関する在外研究への援助>

(1) 音楽在外研究援助

海外で教育機関に属さず研鑽を積む音楽家への支援を行うものであるが、新規の募集を休止しているため、実施は無し。